

第25回全国指導者講習会・研修会の開催結果

平成26年6月8日（日）新横浜「岩崎学園体育館」において、第25回全国指導者技術講習会・研修会が開催された。

前日の「第一回審判講習会」に続いての講習会であり、久しぶりの二日間にわたる講習会となったが、北は北海道から九州佐賀県まで、遠路全国の指導者多数が集う盛況な講習会となった。

今回の講習会は、「正統和道流技術の伝承」という目的のほか、将来の和道流を背負って立つ「若手指導者の育成」にも力点を置いたわけであるが、最高師範の技術理論と冴えわたる技法をしっかりと目に焼き付けたことであろうから、ベテランはもちろんのこと、若手参加者にとっても明日の稽古に燭光を灯すものとなった講習会になったものと思う。

しかしながら、毎回の講習会で感じることであるが、最高師範の精妙精緻な技の動きを一葉の写真に写したごとく「瞬間の型」でとらえてしまっただけでは、その精髓に近づくことは永遠に叶わないのではないだろうか？今回は、ほとんどの参加者が先生に直に技をかけていただく機会を得たことと思うが、同じように見える動作の中で、先生と自分の「技」、そして「極め」の違いを感じたことと思う。そして、その違いを乗り越え、それを体得するためには「なぜ？ だから？ どうする？」と常に自問自答しながら精進する以外に近道はないのであろう。

各員の一層の精進を期待するばかりである。



稽古開始前に集合写真



最高師範のあいさつ

準備運動開始（先生の号令です）



空を飛び～・・・ではありません



先生の基礎体力について行けない！

いよいよ指導開始です



体のキレが違うのです！



急所を的確に



先先の先で入ります



体勢を崩さに三位一体で

技術審議員補の先生方も指導



